

女性泌尿器疾患の手術に関するよくある質問

Q メッシュはどのくらいもちますか？

A 他疾患でメッシュを体内に入れるようになり50年以上経過しています。耐久性については、数十年は問題ないと考えます。

Q 手術をした後の再発率は？

A 約1-2%と報告されています。われわれも同程度の手術結果です。

Q 何歳まで手術ができますか？

A 特に年齢制限を設けてはいません。70歳代の方が最も多く、80歳代の方も大勢いらっしゃいます。

Q 手術のあとの注意点は？

A 手術のあと1カ月は、腹圧をかける運動を控えていただきます。3カ月目以降は、特に制限なく自由に生活を送っていただくことが可能です。

私たち専門医が対応します！

泌尿器科
安東 栄一

- 日本泌尿器科専門医・指導医
- 日本泌尿器内視鏡学会
腹腔鏡技術認定医
- 日本骨盤臓器脱手術学会所属

泌尿器科
小倉 一真

- 日本泌尿器科専門医



女性泌尿器疾患の
専用電話相談を
行なっています！

専用ダイヤル（毎週火・木曜日 13:00-15:00）

080-8985-0230

女性泌尿器疾患の専門医と看護師が対応します！
お気軽にお電話ください。

「おしものお困りごと」でお悩みではありませんか？

だれに

どこに

相談したらいいの？

お腹に
力が入った時に
尿が漏れる

急な尿意がきて
尿もれ
しそうになる

ピンポン球の
ようなものが
はみ出てくる

何かが
下着に擦れて
出血する



『女性の泌尿器疾患』は治療法のある病気です。
お気軽にご相談ください！

まもりたい、あなたの明日と地域の医療。

国家公務員共済組合連合会
1904 呉共済病院

〒737-8505
広島県呉市西中央2丁目3番28号
TEL: 0823-22-2111

休診日
土曜日、日曜日、祝祭日、振替休日
年末年始（12月29日～1月3日）

国家公務員共済組合連合会
1904 呉共済病院

もしかして、 こんな「おしものお困り事」 ありませんか？

おしものお話ではあるし、誰に相談したらいいのかわからず心配ですよ？ただ、これらは多くの女性が悩んでいる症状で、珍しいことではありません。ひょっとしたら、女性の泌尿器疾患かもしれません。でも慌てなくても大丈夫です。専門の医師による治療の方法があります！

急な尿意がきて、
尿もれ
しそうになる

お腹に
力が入った時に
尿が漏れる

ピンポン球の
ようなものが
はみ出てくる

何かが
下着に擦れて、
出血する



『女性の泌尿器疾患』ってどんなもの？

みなさん長生きをするようになり、いわゆる「おしものお困り事」で悩まれる方は少なくありません。放置しておくとも日常生活にも影響するようになり、憂鬱な日々をごまかしながら過ごすこととなります。そんな女性特有の骨盤臓器におこるのが、「女性の泌尿器疾患」です。出産、閉経、加齢により、臓器の支えが弱ってくるのがその原因です。代表的疾患は以下のものがあります。



尿道の支えが不安定になり
引き起こされる「尿失禁」

子宮、膣の支えが不安定になり子宮、
膀胱、腸に落ち込む「骨盤臓器脱」

こんな方が手術を受けています。

さらに、今以上に臓器脱出が進行することをおそれ、散歩を控えるなど活動性を下げて生活される方は大勢いらっしゃいます。そんななか、今後の人生を臓器脱出の症状悪化を心配することなく、不安なく体を動かしたいと決意され、積極的に治療を受けられる方も少なくありません。

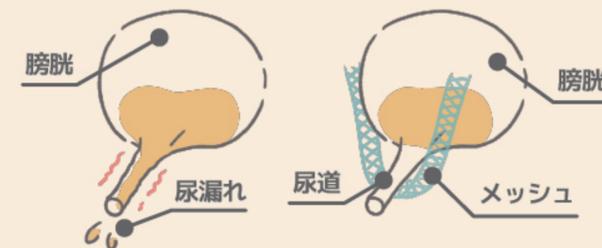
✓ 股に何かを挟んだような違和感が強く、
困っている方

✓ 排尿障害、排便障害が強く出ている方

✓ ペッサリー（リング）の治療が、
あわない方

尿失禁 尿失禁の手術と費用

失禁には大きく分けて、膀胱が過敏となる過活動膀胱に伴う「切迫性尿失禁」と、尿道の支えが不安定となり、運動、咳などの腹圧により漏れる「腹圧性尿失禁」があります。そのうち、腹圧性尿失禁は手術により治療が可能です。手術は尿道真下の膣壁を1.5cm程度切開し、そこから医療用メッシュを挿入し、図のように尿道の不安定性を解消します。ケガした腕を三角巾で安定させるのに似ています。



尿失禁手術（5日入院・全身麻酔）

70歳以上(1割負担)：約48,000円

70歳以上(2割負担)：約57,600円

70歳未満(3割負担)：約150,000円

※食事代が別途かかります

骨盤臓器脱 骨盤臓器脱の手術と費用

骨盤臓器脱は、膣・子宮の支えが不安定になることで、周囲の臓器が膣壁を押し、膣内に飛び出してしまふ病気です。治療方法は、初期～中等度のものまでは、膣内にペッサリーと呼ばれるリングを挿入し、臓器の脱出を抑えます。脱出の程度によっては、手術療法が必要となります。手術は、シート状の医療用メッシュを、おなか側から膣壁を覆うように挿入し、臓器が落ち込まないようにします。穴のあいた靴下にパッチをあてて補強するのに似ています（図）。手術は1cm前後の穴をおなかに4か所あけ、そこからカメラや道具を入れて行う、内視鏡手術です。LSCと呼ばれる手術で、ロボット支援手術の場合にはRSCと呼ばれます。翌日から食事・歩行可能で、1週間程度の入院で行います。

腹腔鏡下仙骨膣固定術（8日入院・全身麻酔）

70歳以上(1割及び2割負担)：約57,600円

70歳未満(3割負担)：約380,000円

※食事代など保険適用外の費用が別途かかります



専門医にご相談ください！

一人で悩まず、早期治療で楽しい人生を送りましょう！

これらの病気はずっと以前からあるものですが、患者さん、医療者側ともに認知度が低く、十分な治療が受けられていませんでした。潜在的には数百万人の患者さんがいると考えられますが、恥ずかしさもありなかなか医療機関を受診できずにいると思われます。お薬、治療もたくさん開発され治療法は日々進歩しており、早く治療する事で人生も楽しく過ごせます。たとえば、何も気にすることなく孫を抱いたり、一緒に遊びまわりたいとか、バス旅行で各地を回りたいとか、卓球、グランドゴルフを思う存分楽しみたいなど、さまざまな思いで受診されます。快適な日常生活を取り戻しませんか？

まずは、お気軽にご相談ください。

専門の先生に
相談したら
いいのね！

